

## 次期廿日市市地域公共交通計画等の策定について

### 1 趣旨

平成28年3月に策定した「廿日市市地域公共交通計画（以下「基本計画」という。）」及び基本計画に基づく「廿日市市地域公共交通利便増進実施計画（以下「実施計画」という。）」が、令和4年度末をもって計画期間満了となるため、現計画の取組や成果を引き継ぎながら、地域、交通事業者、行政等の連携のもと、社会情勢や多様化する利用者のニーズに対応した次期計画を策定する。

### 2 基本計画の概要

#### (1) 基本計画とは

「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（令和2年法律第59号）」第5条の規定に基づき、まちづくりと調和した地域公共交通ネットワークの構築に向けた取組を推進するために策定する基本計画である。

#### (2) 基本計画で定める項目

- |   |  |    |
|---|--|----|
| ① | まちづくりと調和した地域公共交通ネットワークの構成に資する地域公共交通の活性化及び再生の推進に関する基本的な方針 |    |
| ② | 計画の区域  |    |
| ③ | 計画期間   |    |
| ④ | 計画の目標  |    |
| ⑤ | ④の目標を達成するために行う事業・実施主体                                    |    |
| ⑥ | 計画の達成状況の評価に関する事項   |    |
| ⑦ | その他計画の実施に関し地方公共団体が必要と認める事項                               | など |

### 3 実施計画の概要

#### (1) 実施計画とは

「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（令和2年法律第59号）」第27条の16の規定に基づき、基本計画で示された基本方針及び目標を達成するための施策を推進していくための、具体的な事業の内容を定めた実施計画である。

#### (2) 実施計画で定める項目

- |   |                   |    |
|---|-------------------|----|
| ① | 実施区域              |    |
| ② | 事業の内容・実施主体        |    |
| ③ | 地方公共団体による支援の内容    |    |
| ④ | 実施予定期間            |    |
| ⑤ | 事業実施に必要な資金の額・調達方法 |    |
| ⑥ | 事業の効果             | など |

#### 4 両計画を策定していく上での留意点

##### (1) 社会環境等の変化の把握

- ① 各地域における人口動態と人口推移
- ② 高齢化率の進展による運転免許返納者数の推移
- ③ 新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価の高騰による影響

##### (2) 計画を策定していく上での視点

- ① まちづくり、観光振興等の地域戦略との一体性の確保
- ② 市内外への移動の円滑化を図るための総合的な公共交通ネットワークの構築
- ③ 地域特性に応じた多様な移動手段の組合せ
- ④ 住民の協力を含む関係者の連携
- ⑤ S D G s への取組
- ⑥ ゼロカーボンシティ実現に向けた取組
- ⑦ 利用者数と運行経費のバランス
- ⑧ 公共交通の利用促進
- ⑨ D X を活用した交通サービスの検討 など

##### (3) 注視していく国・県の動き

- ① 『アフターコロナに向けた地域交通の「リ・デザイン」有識者検討会』  
(国土交通省総合政策局)
- ② 『広島県地域公共交通ビジョン』の策定  
(広島県地域政策局交通対策担当)

## 5 策定スケジュール

項目	令和3年度												令和4年度					令和5年度									
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月		
基本計画及び実施計画策定	●	●			●																						
	乗降調査(休日)	乗降調査(平日)		利用実態調査(休日)	利用実態調査(平日)																						
公共交通協議会(地域公共交通計画)																											
地元説明会、パブリックコメント																											

## 6 各種調査概要

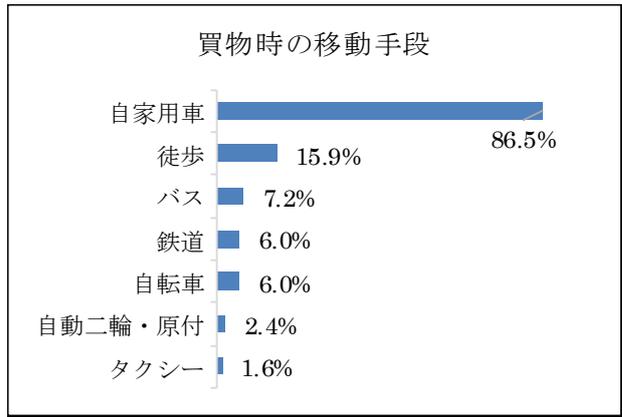
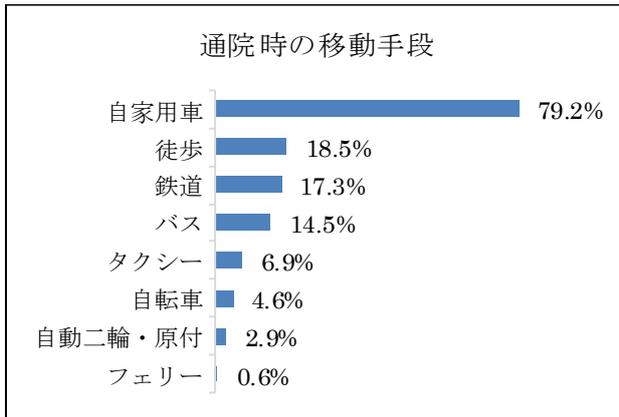
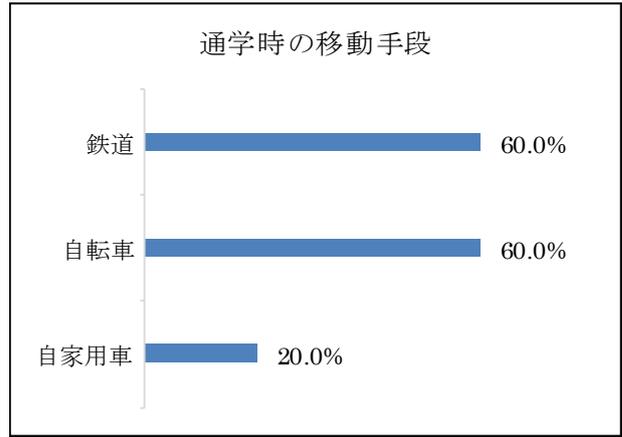
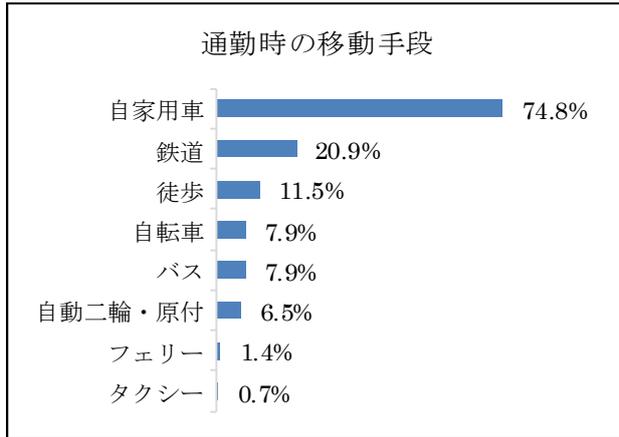
### (1) 令和3年度実施分

#### ア 住民アンケート調査

公共交通の利用実態や目的別の移動状況、公共交通サービスに対する評価・意見等を把握するために、住民を対象としたアンケート調査を実施した。

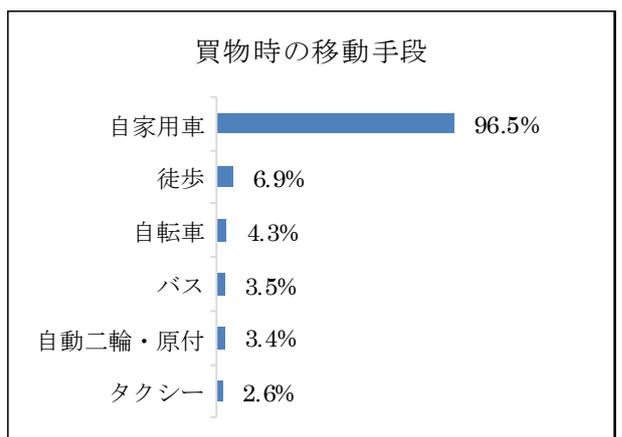
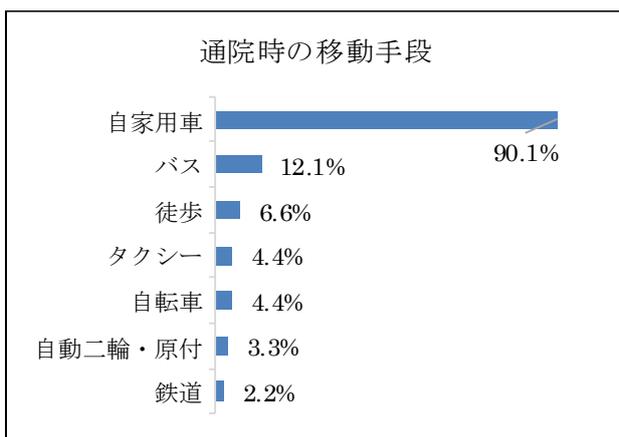
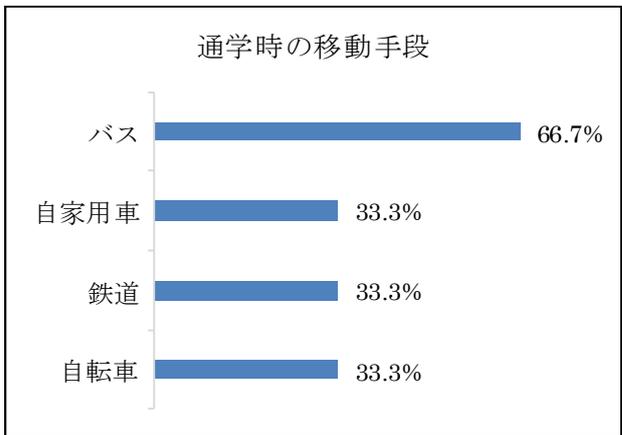
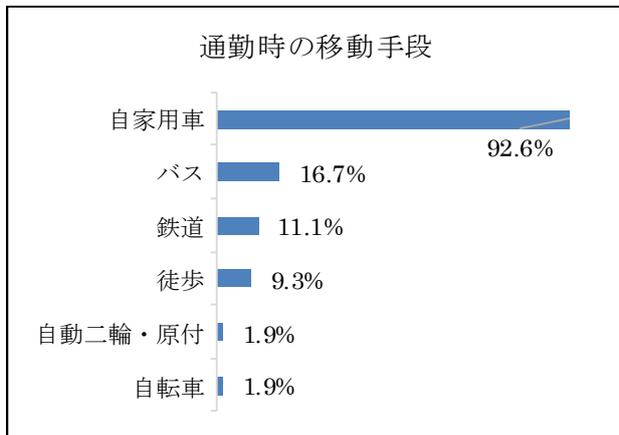
調査方法																																		
●無作為に抽出した住民 3,000 人に調査票を配布																																		
●配布数																																		
地域	廿日市地域	大野地域	佐伯地域	吉和地域	宮島地域	計																												
配布部数	1,497	698	369	211	226	3,000																												
●配布・回収方法：郵送																																		
●期間：令和4年2月7日（発送）から令和4年3月30日まで																																		
調査内容																																		
●属性（住所、性別、年齢、職業、免許証の有無、自家用車保有状況 等）																																		
●通勤、通学、通院、買物別移動実態（交通手段、頻度、目的地）																																		
●鉄道、バス及びタクシーの利用状況																																		
●スマートフォンの利用状況																																		
●市の自主運行バスのサービスについて																																		
●自由意見 等																																		
調査結果（抜粋）																																		
●回収状況：回収数 1,255 部、回収率 41.8%																																		
●回答内容																																		
1 沿岸部																																		
<廿日市地域>																																		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">通勤時の移動手段</p> <table border="1"> <tr><td>自家用車</td><td>67.0%</td></tr> <tr><td>鉄道</td><td>25.9%</td></tr> <tr><td>徒歩</td><td>15.6%</td></tr> <tr><td>自転車</td><td>12.2%</td></tr> <tr><td>自動二輪・原付</td><td>8.8%</td></tr> <tr><td>バス</td><td>7.5%</td></tr> <tr><td>フェリー</td><td>2.0%</td></tr> <tr><td>タクシー</td><td>0.5%</td></tr> </table> </div> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">通学時の移動手段</p> <table border="1"> <tr><td>鉄道</td><td>62.5%</td></tr> <tr><td>自転車</td><td>58.3%</td></tr> <tr><td>自家用車</td><td>45.8%</td></tr> <tr><td>バス</td><td>29.1%</td></tr> <tr><td>自動二輪・原付</td><td>4.2%</td></tr> </table> </div> </div>							自家用車	67.0%	鉄道	25.9%	徒歩	15.6%	自転車	12.2%	自動二輪・原付	8.8%	バス	7.5%	フェリー	2.0%	タクシー	0.5%	鉄道	62.5%	自転車	58.3%	自家用車	45.8%	バス	29.1%	自動二輪・原付	4.2%		
自家用車	67.0%																																	
鉄道	25.9%																																	
徒歩	15.6%																																	
自転車	12.2%																																	
自動二輪・原付	8.8%																																	
バス	7.5%																																	
フェリー	2.0%																																	
タクシー	0.5%																																	
鉄道	62.5%																																	
自転車	58.3%																																	
自家用車	45.8%																																	
バス	29.1%																																	
自動二輪・原付	4.2%																																	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">通院時の移動手段</p> <table border="1"> <tr><td>自家用車</td><td>63.6%</td></tr> <tr><td>徒歩</td><td>29.4%</td></tr> <tr><td>鉄道</td><td>14.9%</td></tr> <tr><td>バス</td><td>14.3%</td></tr> <tr><td>自転車</td><td>9.9%</td></tr> <tr><td>タクシー</td><td>7.6%</td></tr> <tr><td>自動二輪・原付</td><td>1.5%</td></tr> </table> </div> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">買物時の移動手段</p> <table border="1"> <tr><td>自家用車</td><td>74.6%</td></tr> <tr><td>徒歩</td><td>31.6%</td></tr> <tr><td>自転車</td><td>13.5%</td></tr> <tr><td>バス</td><td>7.5%</td></tr> <tr><td>自動二輪・原付</td><td>3.0%</td></tr> <tr><td>鉄道</td><td>2.8%</td></tr> <tr><td>タクシー</td><td>1.3%</td></tr> </table> </div> </div>							自家用車	63.6%	徒歩	29.4%	鉄道	14.9%	バス	14.3%	自転車	9.9%	タクシー	7.6%	自動二輪・原付	1.5%	自家用車	74.6%	徒歩	31.6%	自転車	13.5%	バス	7.5%	自動二輪・原付	3.0%	鉄道	2.8%	タクシー	1.3%
自家用車	63.6%																																	
徒歩	29.4%																																	
鉄道	14.9%																																	
バス	14.3%																																	
自転車	9.9%																																	
タクシー	7.6%																																	
自動二輪・原付	1.5%																																	
自家用車	74.6%																																	
徒歩	31.6%																																	
自転車	13.5%																																	
バス	7.5%																																	
自動二輪・原付	3.0%																																	
鉄道	2.8%																																	
タクシー	1.3%																																	

<大野地域>

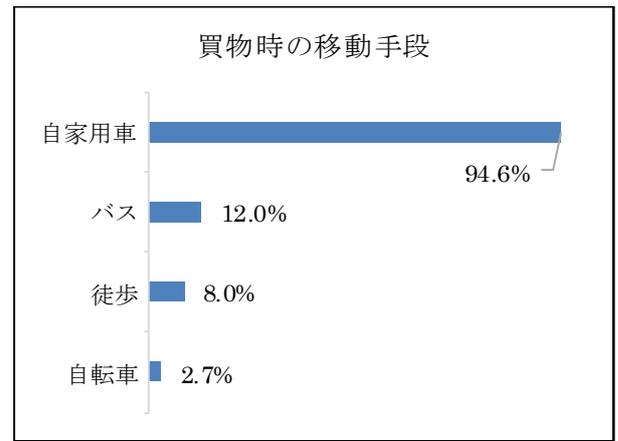
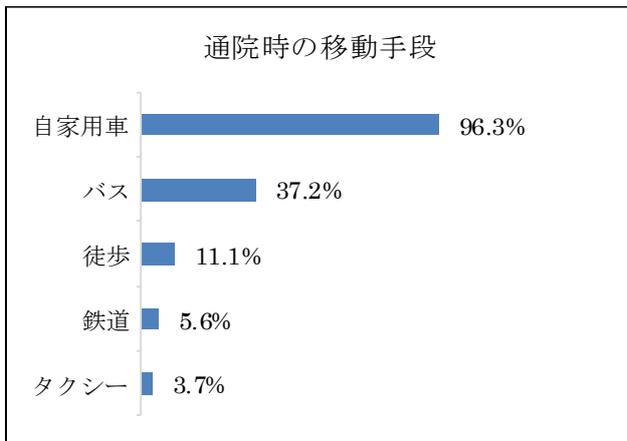
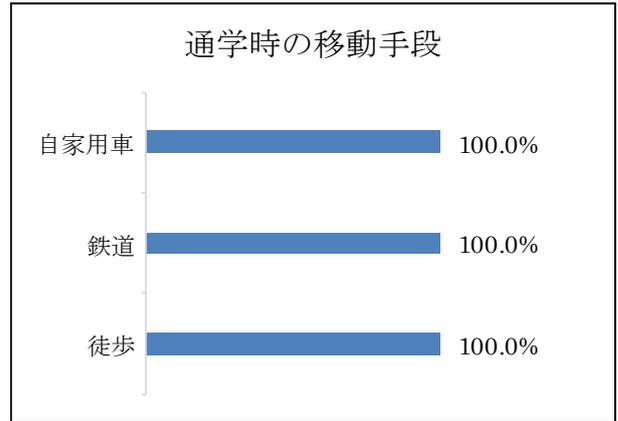
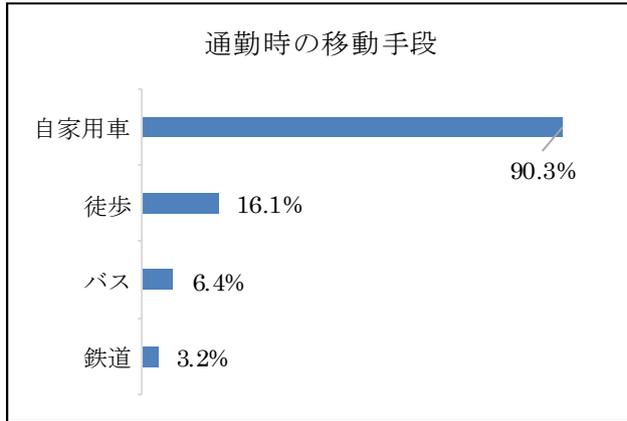


2 中山間部

<佐伯地域>

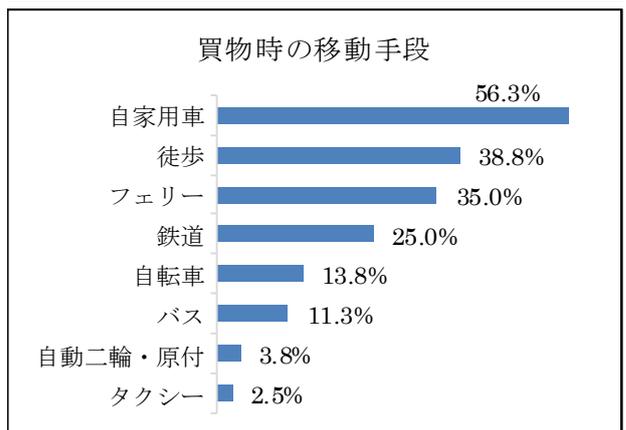
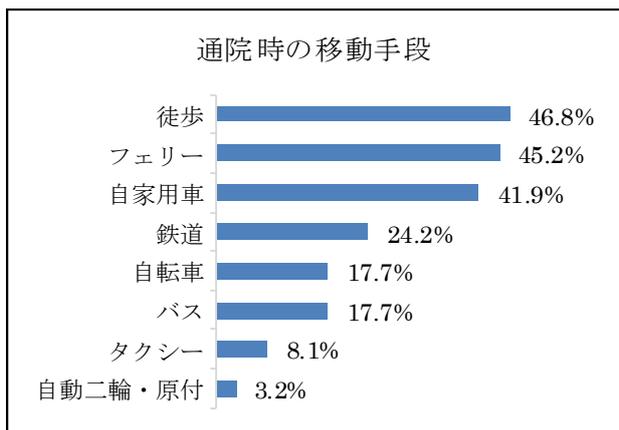
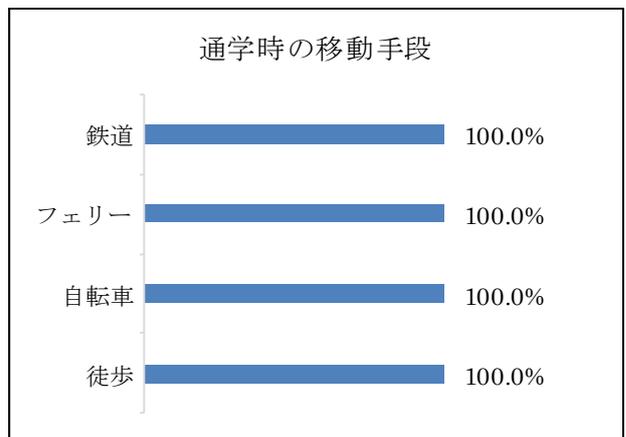
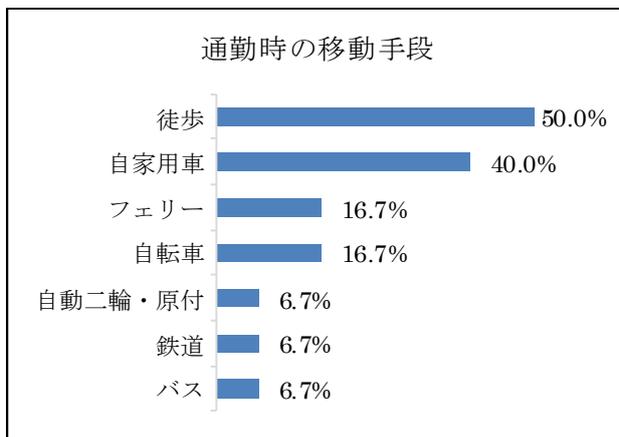


<吉和地域>



3 島しょ部

<宮島地域>



## イ 車内設置式アンケート調査

市自主運行バスの利用者の属性や利用実態を調べるため、バス利用者を対象にアンケート調査を実施した。

### 調査方法

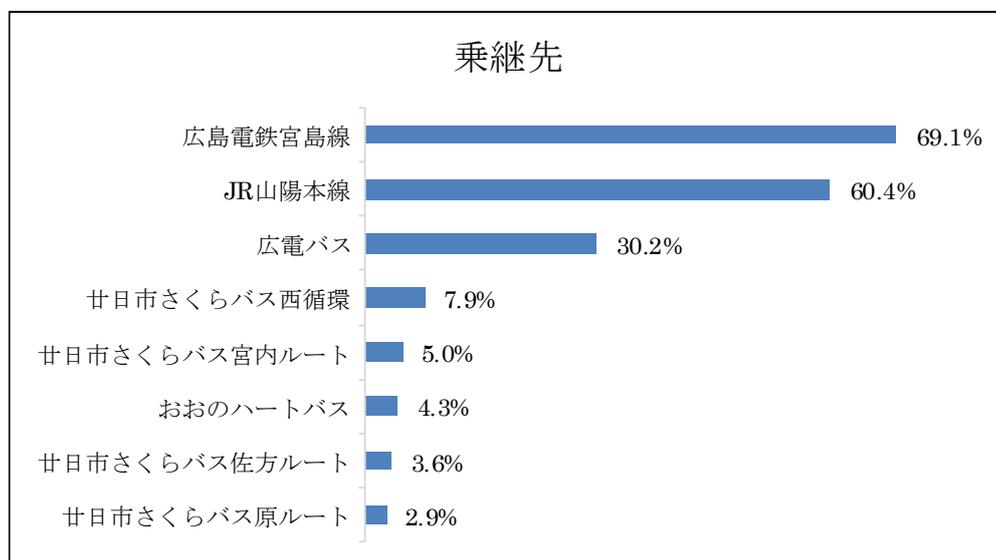
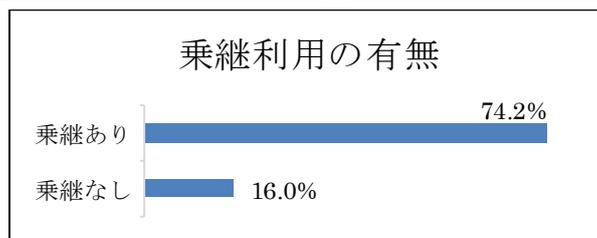
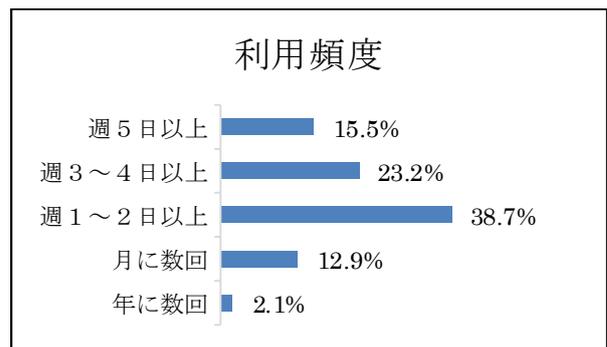
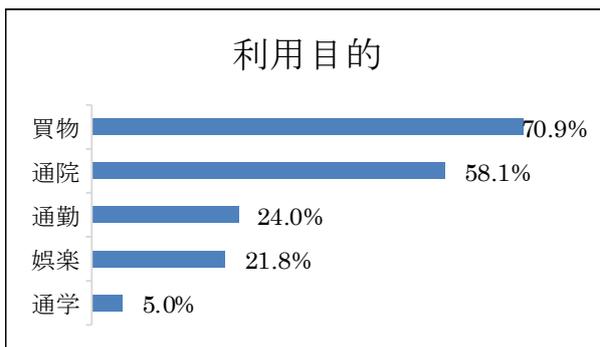
- バス車内にアンケート調査票を設置して配布し、バス車内の回収ボックスにて回収。
- 回収率を上げるため、調査票や車内掲示物にQRコードを掲載し、Webサイトからアンケートに回答できるようにした。
- 期間：令和4年2月7日から令和4年3月23日まで

### 調査内容

- 属性（年齢、性別、職業、運転免許の有無、住居地 等）
- 利用している路線
- 利用実態（利用目的、目的地、利用頻度、運賃の支払い方法 等）
- 自由意見 等

### 調査結果（抜粋）

- 回答数：194部（うちWeb回答数 30部）
- 回答内容



## ウ 佐伯デマンドバス利用登録者アンケート調査

佐伯デマンドバスの利用登録者のうち、令和2年1月以降に利用実績がある方を対象に、利用実態や改善点を把握するためのアンケート調査を実施した。

調査方法														
<ul style="list-style-type: none"> <li>●配布・回収方法：郵送</li> <li>●配布数：120部</li> <li>●期間：令和4年2月18日から令和4年3月23日まで</li> </ul>														
調査内容														
<ul style="list-style-type: none"> <li>●属性（年齢、世帯構成、免許証の有無、自家用車保有状況 等）</li> <li>●利用状況（利用路線、利用目的、乗り継ぎ状況 等）</li> <li>●通院、買物、その他の外出での移動実態</li> <li>●改善要望</li> <li>●自由意見 等</li> </ul>														
調査結果（抜粋）														
<ul style="list-style-type: none"> <li>●回収状況：回収数 50部、回収率 41.7%</li> <li>●回答状況</li> </ul>														
<h3>利用登録した理由</h3> <table border="1"> <thead> <tr> <th>理由</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>今後、利用する可能性があるから</td> <td>43.6%</td> </tr> <tr> <td>移動手段がなく困っていたから</td> <td>35.9%</td> </tr> <tr> <td>対象地区に居住しているため、とりあえず登録した</td> <td>25.6%</td> </tr> <tr> <td>バス停までの距離が遠いから</td> <td>25.6%</td> </tr> <tr> <td>運転免許を返納したから</td> <td>23.1%</td> </tr> </tbody> </table>	理由	割合	今後、利用する可能性があるから	43.6%	移動手段がなく困っていたから	35.9%	対象地区に居住しているため、とりあえず登録した	25.6%	バス停までの距離が遠いから	25.6%	運転免許を返納したから	23.1%		
理由	割合													
今後、利用する可能性があるから	43.6%													
移動手段がなく困っていたから	35.9%													
対象地区に居住しているため、とりあえず登録した	25.6%													
バス停までの距離が遠いから	25.6%													
運転免許を返納したから	23.1%													
<h3>利用目的</h3> <table border="1"> <thead> <tr> <th>利用目的</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通院</td> <td>86.1%</td> </tr> <tr> <td>買物</td> <td>61.1%</td> </tr> <tr> <td>通勤</td> <td>13.9%</td> </tr> <tr> <td>習い事、趣味など</td> <td>11.1%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2.8%</td> </tr> </tbody> </table>	利用目的	割合	通院	86.1%	買物	61.1%	通勤	13.9%	習い事、趣味など	11.1%	その他	2.8%		
利用目的	割合													
通院	86.1%													
買物	61.1%													
通勤	13.9%													
習い事、趣味など	11.1%													
その他	2.8%													
<h3>乗継利用の有無</h3> <table border="1"> <thead> <tr> <th>乗継利用の有無</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ある</td> <td>69.7%</td> </tr> <tr> <td>ない</td> <td>30.3%</td> </tr> </tbody> </table>	乗継利用の有無	割合	ある	69.7%	ない	30.3%								
乗継利用の有無	割合													
ある	69.7%													
ない	30.3%													
<h3>乗継先</h3> <table border="1"> <thead> <tr> <th>乗継先</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>広電バス</td> <td>71.0%</td> </tr> <tr> <td>佐伯さくらバス玖島線</td> <td>6.5%</td> </tr> <tr> <td>吉和さくらバス</td> <td>3.2%</td> </tr> <tr> <td>佐伯デマンドバス玖島・友...</td> <td>3.2%</td> </tr> <tr> <td>佐伯デマンドバス所山線</td> <td>3.2%</td> </tr> <tr> <td>佐伯デマンドバス飯山・中...</td> <td>3.2%</td> </tr> </tbody> </table>	乗継先	割合	広電バス	71.0%	佐伯さくらバス玖島線	6.5%	吉和さくらバス	3.2%	佐伯デマンドバス玖島・友...	3.2%	佐伯デマンドバス所山線	3.2%	佐伯デマンドバス飯山・中...	3.2%
乗継先	割合													
広電バス	71.0%													
佐伯さくらバス玖島線	6.5%													
吉和さくらバス	3.2%													
佐伯デマンドバス玖島・友...	3.2%													
佐伯デマンドバス所山線	3.2%													
佐伯デマンドバス飯山・中...	3.2%													

#### エ 廿日市さくらバス利用実態調査

廿日市さくらバスのうち、運行ダイヤや運行ルートに対して、利用者からの意見や要望が多かった西循環と宮内ルートの利用実態を調査した。

調査方法
<ul style="list-style-type: none"><li>●バス車内に調査員が1名が乗車し、利用者に対してヒアリング調査を行う。</li><li>●混雑時にヒアリングが難しい場合でも、目視で調査票に乗降場所を記録した。</li><li>●調査日：令和3年11月28日、令和3年12月1日</li><li>●調査数：155人</li></ul>
調査内容
<ul style="list-style-type: none"><li>●属性（年齢、性別）</li><li>●乗車及び降車したバス停</li><li>●利用状況（外出目的、利用頻度、他の交通手段への乗り継ぎ 等）</li><li>●自由意見 等</li></ul>

#### オ おおのハートバス乗降調査

おおのハートバスにおいて、利用状況を把握するため、乗降調査を実施した。

調査方法
<ul style="list-style-type: none"><li>●平日及び休日にそれぞれ1日ずつ、バス車内に調査員が1名が乗車し、利用者の乗降調査を行った。</li><li>●各利用者の属性、乗車バス停及び降車バス停を記録する。</li><li>●調査日：令和3年7月11日、令和3年7月15日</li><li>●調査数：838人（平日596人、休日242人）</li></ul>
調査内容
<ul style="list-style-type: none"><li>●属性（大人、高齢者、学生、未就学児 等）</li><li>●乗車及び降車したバス停</li></ul>

(2) 令和4年度実施分

ア AIカメラを活用した乗降調査

令和3年度に乗降調査を行った廿日市さくらバス西循環と宮内ルートについて、利用状況をより詳細に把握するため、AIカメラをバスの乗降口に設置し、バス停ごとの乗降調査を実施する。

調査方法

- 廿日市さくらバスの西循環と宮内ルートを走るバス車両にAIカメラを設置し、利用者がどのバス停で乗降したかを調査する。
- 調査時期 令和4年8月～10月

イ 高校生アンケート調査

市内の高校に通学する生徒とその保護者を対象に、通学に関するアンケート調査を実施し、通学に関するニーズ、課題等を整理する。

調査方法

- 学校に調査票の配付、回収を依頼する。
- 対象校：廿日市高等学校、廿日市西高等学校、佐伯高等学校、山陽女学園高等部、宮島工業高等学校
- 対象者：各学校の2年生とその保護者
- 期間：調整中

調査内容

<生徒対象>

- 属性（居住地、性別、学外活動、世帯内の自動車の有無）
- 最寄バス停の認知状況
- 通学の交通手段  
（普段と、放課後に用事がある日や雨などの悪天候の日などそれぞれを調査）
- バスにおける改善点
- バスを利用しない理由
- 休日の移動実態
- 自由意見 等

<保護者対象>

- 子供の送迎頻度と送迎する理由
- 子供がバスを利用するための条件
- 自由意見 等